

# ○Web サイトにオプトアウトする書式

課題名：「当院の周術期薬剤管理業務への取り組み」

## ○研究の概要

令和4年度診療報酬改定より、周術期薬剤管理加算が新設されました。熊本医療センター（当院）は、医師の業務負担軽減と薬剤師間の情報共有を確実にを行うため、周術期管理業務（当該業務）を開始しました。周術期管理とは、手術中だけでなく、その前後の期間（入院、麻酔、回復）を含めて管理します。特に、手術前に休薬が必要な薬剤の服用状況の確認や、手術後の吐き気や痛みの評価を行い、手術によるストレスを患者さんが感じないようにします。当該業務の質の確保や薬剤師間の連携を強化するため、周術期管理シートを作成しました。今回、周術期管理シートが当該業務に有用であるかの調査を行います。本研究は、安心・安全な手術を提供するための薬剤師業務の発展に貢献できると考えます。

## ○研究の目的と方法

本研究は周術期管理シートの活用が当該業務における質の確保、連携した薬学的管理に有用であることを明らかにすることを目的としています。

2023年から2024年3月において、当院で全身麻酔を要した手術施行症例のうち、当該業務を実施した症例について調査を行います。周術期管理シートを活用した対象症例に対して、周術期管理シートの入力項目を集計し分析・評価を行います。入力項目は悪心・嘔吐の有無および術後疼痛の有無、制吐剤および鎮痛薬の薬剤使用状況、薬剤師による薬学的介入内容とします。

## ○本研究の参加について

これにより患者様に新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究で扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に扱います。皆様の貴重な臨床データを使用させていただくことにご理解とご協力をお願いいたします。本研究にご自身のデータを研究に使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございます際は、末尾の問い合わせ先までご連絡ください。

## ○調査する内容

本研究は、新たに試料・情報を取得することではなく、既存カルテ情報のみを用いて実施する研究です。患者様の個人情報（氏名、住所、電話番号、カルテ番号など）は記載せず、対応表を作成して管理しますので、個人情報は特定されません。

## ○実施期間

研究対象期間：2023年 7月 1日～2024年 3月 31日まで

研究実施期間：倫理委員会承認後～2025年 3月 31日まで

## ○研究成果の発表

調査した患者様のデータは、集団として分析し、学会で発表します。また、個々の患者様のデータが発表される際も、個人が特定されることはありません。

## ○研究代表者

国立病院機構熊本医療センター 薬剤部 山口成美

## ○当院における研究責任者

国立病院機構熊本医療センター 薬剤部 山口成美

## ○問い合わせ先

国立病院機構熊本医療センター 薬剤部 山口成美 電話番号：096-353-6501